

## 浦山ダム貯水池で発生したカビ臭（速報値）

浦山ダムの貯水池では植物プランクトンによるカビ臭が発生したため、監視のための水質調査を行うとともに、カビ臭を含んだ水の放流を極力抑制するダムの運用※を行っています。  
調査結果については、随時更新していきます。

※ ダムの運用：放流する水の取水深の変更や清水バイパスの運用等

単位：ng/リットル

ジェオスミン濃度（臭気物質）										
地点	水深（m）	7月5日	7月12日	7月20日	7月26日					
貯水池基準地点	0.5	6	46	27	37					
	4.0	-	2	8	9					
	6.0	-	3	6	5					
	8.0	<1	2	7	4					
	10.0	<1	<1	3	3					
	12.0	<1	<1	<1	<1					
	14.0			<1	<1					
放流口	表層	<1	<1	1	<1					

<1：値が0～1未満であることを表しています。

ジェオスミンはカビ臭の原因物質です。水道水質基準では以下となっています。

基準等：

ジェオスミン：10ng/リットル以下

厚生労働省（<http://www.mhlw.go.jp/topics/bukyoku/kenkou/suido/ki jun/ki junchi.html>）より

### 水質調査地点

